学校番号	2004

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	「古典探究　古文編・漢文編」　（数研出版）						
副教材等	「カラー版新国語便覧」（第一学習社） 「国語便覧ワークノート」（第一学習社） 「みるみる覚える古文単語 300＋敬語 30」（いいずな書店） 「新明説総合古典文法」（尚文出版） 「新明説総合古典文法基本練習ノート」（尚文出版） 「精選漢文」（尚文出版） 「精選漢文ノート」（尚文出版） 「ニューフェイズ　古典２」（第一学習社） 「書き込みながら覚える　古典文法ワークノート」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、内容を正しく理解し深く鑑賞するために語彙力や文法の知識、漢文の句法と漢字の知識をしっかりと身に付けてください。

予習として必ず本文を読み、課題等に取り組んでおきましょう。授業の後にはノートの整理等、内容を振り返り、習った内容をしっかり記録して、定期試験対策を行い、試験前の学習で定着していくというサイクルを確立してください。

2　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、古典に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・漢字や語彙の知識を増やし、言語感覚を磨いている。 ・伝統的な言語文化に特徴的な語句や表現について理解している。 ・作品や文章の歴史的・文化的背景について理解している。	・相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。 ・作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えて内容を解釈し、自分の考えを持てている。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	説話	ａ：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ｃ：積極的に説話が示す教訓性について考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	［教材］ 「十訓抄」 大江山		定期考査	定期考査	
					振り返りシート
	和歌・歌謡・俳諧	ａ：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 ｂ［読］：古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 ［書］：古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け考えをまとめている。 ｃ：進んで歌論の論旨を把握し，学習課題に沿って和歌と歌論について自らの考えを深めようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	［教材］ 「古今和歌集仮名序」 やまと歌は 六歌仙		定期考査	定期考査	
					振り返りシート
	故事	ａ：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 ｂ［読］： 文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ｃ：積極的に古典の理解を深め、人物の心情を表現に則して読み取ろうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	［教材］ 華歆・王朗		定期考査	定期考査	
					振り返りシート
	歌物語	ａ：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 ｂ［読］：古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 ｃ：積極的に古典の理解を深め、人物の心情を表現に則して読み取ろうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	［教材］ 「大和物語」 をばすて山		定期考査	定期考査	
					振り返りシート
	史伝	ａ：古典の作品に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ｃ：積極的に古典の理解を深め、人物の心情や行動の経緯を表現に則して読み取ろうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	［教材］ 「史記」 四面楚歌 項王自刎		定期考査	定期考査	
					振り返りシート

後期	日記文学 ［教材］ 「更級日記」 物語	ａ：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ｂ［読］：関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 ｃ：文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	物語 ［教材］ 「源氏物語」 小柴垣のもと	ａ：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ｃ：文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	随想 ［教材］ 「方丈記」 ゆく河の流れ	ａ：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ｃ：進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って作者の考えを説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	歴史物語 ［教材］ 「大鏡」 南院の競射	ａ：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 ｂ［読］：必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 ｃ：一語の解釈の違いで発言全体の真意がどう変わるか粘り強く考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	思想 ［教材］ 「孟子」「荀子」 性善 性悪	ａ：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ［書］：孟子と荀子の思想に見られる類似点と相違点を粘り強く考察し、考えをまとめている。 ｃ：文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	文章 ［教材］ 漁父辞 売油翁	ａ：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 ｂ［読］：作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 ｃ：文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（0）時間
・書くこと　…　（20）時間
・読むこと　…　（50）時間